



「最も信頼できる第三者」を目指して

市町村課財務係は、地方債や決算統計ほか各種交付金といった行政活動の根幹を担う財政面から市町村を支えています。社会人・鹿児島県民となったばかりで学ぶべきことに溢れていますが、県や市町村の皆様からご助言をいただきながら、制度設計を担う「国」と実際に執行する「市町村」の双方がベストを尽くせる環境づくりのために、邁進する日々です。

鹿児島のために少しでも役立てるよう、「県庁の山本さんに連絡すればなんとかなる」という存在を目指して職務に励んでいます。

山本 耀之介 YAMAMOTO Yonosuke
鹿児島県総務部市町村課主事
令和5年入省

鹿児島島の象徴たる桜島のモクモクとした息から英気を養い登庁します。また、始業前には定期的に若手職員同士の情報交換を通じて、官民を超えた取組みにアンテナを張り巡らせています。



登庁
8:30



登庁
9:30

その日にやることを整理し、仕事に取り掛かります。担当しているAI分野は発展著しいため、日々ニュースをチェックして動向を把握するようにしています。

新型コロナウイルス・物価高騰対応に係る交付金に関する業務では、市町村側の担当課も多岐にわたり、調整能力が試されます。国の制度理解と市町村の状況把握を通じて全国各地に赴任中の同期との連絡を通じて、幅広い情報収集に努めています。



交付金業務
10:00



国際会議
10:30

オンラインで諸外国と会議や打ち合わせを行います。議論の経緯や各国の立場を理解することが重要です。会議は基本的に全て英語で行われるので、日々の英語の勉強も欠かせません。

庁舎周辺の行きつけの飲食店や、県庁食堂やお弁当の新メニューへの挑戦のほか、社会人生活の基礎作りとして自炊にも取り組んでいます。この日は、鹿児島県物のうな重を食べました！



昼食
12:00



ランチ
12:00

主に同期と食事をしています。時間があるときは銀座へ行くときもあります。仕事の話やプライベートの話など、たくさんおしゃべりをしてリフレッシュします。

市町村が発行する地方債について、同意基準を満たすか否か、係で協議しています。資料の不備不足等の形式的なチェックにとどまらず、事業背景を踏まえた検討を行い、市町村の財政運営がより良いものとなるよう努めています。



起債関係業務
14:00



資料作成・説明
15:00

室内で取り組んでいる内容を分かりやすく資料にまとめ、上司に説明します。対面での説明は緊張しますが、メールはもちろん、チャットでも気軽に上司・同期と連絡や相談ができるので、適宜使い分けて仕事を進めています。

課内外の先輩や同期そして市町村からの研修生の方々と、焼酎を飲みながらとことん語り合います！また週末は各々の出身地へ行き、産学官民あらゆる方面で地域を支える方々から、地域の実情を学んでいます。



退庁後
18:30



退庁
18:15

国際部局であるため、深夜に会合が入ることもあります。会合が無い日は早めに退庁しメリハリのある働き方を心掛けています。この日は同期と飲み会へ行きました。

現在私は、G7やG20といった閣僚級会合の枠組みを通じた情報通信分野の国際的なルール作りに関わっています。昨今生成AIの普及が急速に進み、国際的なガバナンスが必要とされる中、総務省は昨年「広島AIプロセス」を立ち上げ、G7と生成AIに関する初の国際的な枠組みを打ち出しました。そして今まさに、世界に広げていくためのアウトリーチに取り組んでいます。各国の異なる立場を尊重しつつ、安心・安全なAI利用のための共通解を見出すことは簡単ではありませんが、グローバルに活用されるAIに国際調和は欠かせません。

AIをはじめ、情報通信という発展著しい分野の国際交渉に携わることができるのは、総務省で働く魅力の一つだと感じます。

NISHIMURA Yuka
国際戦略局参事官室 **西村 優伽**
令和5年入省



国際交渉で
安心・安全な
未来を築く

先輩からのメッセージ

技術系